## 京都府

## 派遣費用は無料です

# ダブルケアピア・サポーター



## 派遣事業をご活用ください

育児と介護を同時に行うダブルケアラーは、経済的・精神的・身体的にとても大きな負担を抱えています。 京都府では、ダブルケアに直面する人が育児や介護に 前向きに取り組めるよう支援するため、

「ダブルケア ピア・サポーター」の派遣事業を行っています。

#### こんなとき、ダブルケアピア・サポーターを活用してみませんか?

#### ◆ダブルケアカフェを開催するとき◆

ダブルケアラーやそれを支える人たちが集い話す場所「ダブルケアカフェ」。そこにピア・サポーターを活用すれば、ダブルケア経験者としてダブルケアラーの**悩みに寄り添い、必要に応じてアドバイスをすることができます。** 

#### ◆会議や勉強会を実施するとき◆

地域包括支援センターでのケア会議や、子育て分野・介護分野の会議をするとき。ダブルケア経験者かつ支援者ならではの視点から意見を聞くことができます。ダブルケアに関する勉強会を実施するときにも、ピア・サポーターを活用することでダブルケアに関する理解がより深まります。

#### ◆自分たちの地域にダブルケアラーがいるのかわからないとき◆

子育てひろばや認知症カフェなど、育児・介護それぞれの分野の当事者が参加する場にピア・サポーターが参加し、気軽に相談できる時間を設けることで、**潜在ダブルケアラーに気づくきっかけに。**さらに、まだダブルケアラーでない人にとっても、**突然やってくるダブルケアについて事前に知ってもらえる機会となります。** 



#### ダブルケア ピア・サポーターとは

自身のダブルケアの経験を生かし、周りでダブルケアに悩む人の力になろうと、京都府の養成講座を修了された方々のこと。ダブルケアで悩む方の不安や悩みに寄り添い、必要な情報提供や生活上の相談に乗れるようになるため、ダブルケアについての基本的な知識やピア・サポートの技術を身につける養成講座を修了しています。令和2年度末までに、京都府内で約30名の方が養成講座を修了されました。

お問い合わせ先

#### きょうと子育てピアサポートセンター

(京都府健康福祉部こども・子育て総合支援室)

TEL: 075-414-4727 E-mail: kodomo@pref.kyoto.lg.jp

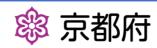
申し込み方法

必要書類をきょうと子育てピアサポートセンターまでご提出ください。

\*派遣費用は不要です。

派遣に係るピア・サポーターの交通費は府が負担します。 詳しくはコチラ→





### ご存じですか?育児と介護のダブルケアラーのこと

ダブルケアラーは全国で

約25万人

京都府で約5000人

と推計

ダブルケアを理由に 仕事を減らした人・ 無職になった人は

> <sub>女性の</sub>約4割 <sub>男性の</sub>約2割

介護をしている **約20組に1組** がダブルケアラー

2025年に団塊の世代が75歳以上に達し、ダブルケアラーがさらに増加の見込み

「ダブルケア経験者が、 地域で直接相談にのって くれること」が必要だと 思う人は

78.8%

「ダブルケア当事者がつながる場を、地域でつくること」が必要だと思う人は**72.8%** 

#### ダブルケアラーへの支援は今後ますます重要に!

晩産化、高齢化等の要素が重なり育児と介護のダブルケアラーはどんどん増える見込みで、ダブルケアラーへの支援体制は今後ますます重要になっています。



注: 第1子出産平均年齢は、厚生労働省「平成30年(2018)人口動態統計月報年計(概数)の概況」によります。

#### 京都府内のダブルケア支援の取り組み



亀岡市 子育て世代包括支援センターBCome

「ともだちに育児の相談はできても、介護の相談はできない。」 『まいづるダブルケアの会 えくぼ』は、そんなダブルケアラーさんの声から生まれました。 令和3年度より月に1回、「ダブルケアカフェekubo」を開催しています。ひとりで悩まない、頑張りすぎないように、リラックス&リフレッシュしながら情報交換をしています。ダブルケアカフェ開催時には、ダブルケア・ピアサポーターも参加し活躍しています。現在ダブルケアをされている方はもちろん、これから介護が始まるかもしれない若い世代の方も、介護に興味がある方からのお問い合わせもお待ちしています。

ホームページ https://wcare-ekubo-maizuru.jimdofree.com/

舞鶴市

舞鶴巾

まいづるダブルケアの会えくぼ